

## 令和4年度事業報告書

### I 事業関係

事項	概要
1 技能向上等	<p>(1) 職種別の技能向上研修の実施及びその助成金の交付</p> <p>正会員7団体が、各職種別に各テーマを設定して計画し、実施した。また、東技連事務局でも「高齢者タブレット講習会」及び「異業種交流研修会」を実施した。申請・報告があった合計20回の実施について、「技能向上研修実施助成金」を交付した。</p> <p>①東京都寝具技能士会 5回(7月24日、9月11日、10月23日、12月11日、2月19日)</p> <p>②東京都洋裁技能士会 5回(4月24日、5月22日、7月24日、2月19日、3月12日)</p> <p>③日本洋裁技能士会 4回(5月28・29日、6月12日、7月18日、2月23日)</p> <p>④ 東日本プラスチック成形技能士会 1回(10月1日)</p> <p>⑤日本ファッションクリエイター協会 2回(6月27日、10月23日)</p> <p>⑥東京都和裁技能士会 1回(10月29日)</p> <p>⑦ 東技連事務局 2回(12月4日、3月5・6日)</p> <p>(2) 異業種交流研修会の開催</p> <p>東技連及び全技連マイスター会東京都支部の共催による異業種交流研修会を、令和5年3月5日(日)、「KKR ホテル鎌倉わかみや」において実施した。今年度も新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期して開催した。参加者は54名(前年度:45名)であった。</p> <p>第1部(講演及び意見交換)</p> <p>講演 「ものづくり・匠の技の祭典2022開催結果及び来年度の計画」について</p> <p>講師 都産業労働局雇用就業部能力開発課長 櫻庭 拓也 氏</p> <p>意見交換 (産業労働局・東技連・全技連マイスター会都支部)</p> <p>司会進行: 東技連常務理事 杉本 久雄 氏</p> <p>テーマ: 「ものづくり・匠の技の祭典2022開催結果報告及び出展団体等からのアンケート報告」について</p> <p>報告者: 東京都寝具技能士会代表 : 倉林 裕子 氏</p> <p>東京都建築板金技能士会代表: 岩井 敢士 氏</p>

<p>2 技能振興等</p>	<p>第2部（講演及び交流会）</p> <p>講演 「人生 100 年時代のやさしい資産運用とインボイス制度のポイント」について</p> <p>講師 ファイナンシャル・プランニング技能士会代表 藤原 未来 氏</p> <p>交流会</p> <p>新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期して実施した。</p> <p>開会挨拶：全技連マイスター会東京都支部会長 飯島 勇 氏</p> <p>来賓挨拶：都産業労働局雇用就業部能力開発課長 櫻庭 拓也 氏</p> <p>来賓挨拶：都職業能力開発協会専務理事 藤田 聡 氏</p> <p>閉会挨拶：(一社)東京都技能士会連合会副会長 金澤 久雄 氏</p> <p>（3）工場見学等視察事業の開催（マイスター会と共催）</p> <p>9月の視察事業は、「江戸切子体験教室」として、「青壮年部会」の主催で実施した。</p> <p>○実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年9月21日（水）10時～14時</li> </ul> <p>江戸切子作成体験ができる店「創吉」で体験をした後、「交流会」を実施した。参加者は39名であった。</p> <p>また、3月の「異業種交流研修会」に伴う視察事業は、「鎌倉市内視察」として、「青壮年部会」の主催で実施した。</p> <p>○実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年3月6日（月）9時から14時</li> </ul> <p>北条政子ゆかりの場所である妙本寺や安養院、寿福寺等を視察した後、「交流会」を実施した。参加者は32名であった。</p> <p>（1）「ものづくり・匠の技の祭典 2022」</p> <p>①祭典の概要</p> <p>（開催日時等）</p> <p>令和4年8月5日（金）～7日（日）の3日間、東京国際フォーラムにおいて、3年ぶりに有観客で実施した。</p> <p>（来場者数）</p> <p>25,555人（オンライン視聴者数：12,997人）</p> <p>（イベントの内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本各地のものづくりの匠や伝統工芸、最先端のものづくり技術の展示・実演等</li> <li>・日本各地から集めた逸品の紹介・販売等</li> <li>・ものづくりの魅力・楽しさを体験できるブースを多数設置</li> </ul> <p>○オープニング</p>
----------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催者（都知事）挨拶、来賓による祝辞</li> <li>・記念作品（建具と椅子張りによる共同作品：雷門と提灯）披露</li> <li>○テーマ展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統建築技法「タイル」「建具」「左官」等の匠の技を結集した茶室の展示</li> <li>・茶室での茶道や華道の体験、日本料理の提供を通じ「衣」「食」「住」「工」の技を体験</li> </ul> </li> <li>・Tokyo 技能五輪・アビリンピックのレガシー展示</li> <li>○ステージ <ul style="list-style-type: none"> <li>・各技能士会等による卓越した技能披露（20公演）</li> </ul> </li> <li>○若者向けイベント <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者向けのワークショップ・座談会等を実施</li> </ul> </li> <li>②東技連の取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>○参加技能士会（20団体） <p>東京都寝具技能士会、東京都和裁技能士会、東京都タイル技能士会、東京都洋裁技能士会、日本洋裁技能士会、東京都印章技能士会、東京内装仕上技能士会、（一社）東京都日本調理技能士会、東京都ミシン商工業協同組合技能士会、東京都椅子張り技能士会、東京建具協同組合技能士部会、日本ファッションクリエーター協会技能士部会、東京貴金属技能士会、東京都塗膜防水技能士会、東京木工塗装技能士会、東京都建築板金技能士会、東京都石工技能士会、（一社）東京都フラワー装飾技能士会、中央着付士能力開発協同組合技能士の会東京支部、東京都左官組合連合会技能士部会</p> </li> <li>○出展・参加状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージ：15団体 <p>（寝具、和裁、都洋裁、日本洋裁、内装、調理、椅子張り、建具、ファッション、貴金属、塗膜防水、建築板金、フラワー、着付け、左官）</p> </li> <li>・ブース：20団体 <p>（寝具、和裁、タイル、都洋裁、日本洋裁、印章、内装、調理、ミシン、椅子張り、建具、ファッション、貴金属、塗膜防水、木工塗装、建築板金、石工、フラワー、着付け、左官）</p> </li> <li>・作品展示（20団体） <p>（寝具、和裁、タイル、都洋裁、日本洋裁、印章、内装、調理、ミシン、椅子張り、建具、ファッション、貴金属、塗膜防水、木工塗装、建築板金、石工、フラワー、着付け、左官）</p> </li> </ul> </li> <li>○出展団体への支援</li> </ul> </li> </ul>
--	--

	<p>東技連では、各出展団体（20団体）に対し一律2万円を支給することを決定し、支給した。（総額40万円）</p> <p>（3）都立職業能力開発センター・校「技能祭」  毎年11月の職業能力開発促進月間に開催される「技能祭」に、東京都寝具技能士会が2回（11月12・23日）、東京都椅子張り技能士会が2回（11月3・23日）が参加し、展示・実演・ものづくり体験を実施した。また、東京都和裁技能士会が「東京キモノショー」（3月24～26日）を開催した。申請・報告のあった5件について、「技能普及啓発活動参加助成金」を交付した。</p> <p>（4）「ものづくりフェア東京‘22&amp;技能競技大会・技能士展」  毎年10月初旬に、新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて開催されていた、厚生労働省委託事業「ものづくりフェア東京‘22&amp;技能競技大会・技能士展」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。</p> <p>（5）「職業訓練校生徒作品展‘23&amp;匠の技展」  毎年1月中旬に、新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて開催されていた、「職業訓練校生徒作品展‘23&amp;匠の技展」は、新型コロナウイルス感染症の影響等のため、休止となった。</p>
<p>3 技能五輪・アビリンピックの開催</p>	<p>第60回技能五輪全国大会及び第42回全国アビリンピックが、千葉県幕張メッセをメイン会場とした県内外の13会場において、11月4日（金）から7日（月）までの4日間にわたり開催された。  東京都選手団は、技能五輪では22職種に48名が参加し、入賞者は22名となった。</p>
<p>4 技能検定学科試験準備講習会の開催</p>	<p>令和5年1月7日（土）、8日（日）、9日（月・祝）の3日間、東京洋服会館「ジェントリーホール」において、特級技能検定学科試験準備講習会を開催した。  各科目の指導については、前年度の講師4名と新規講師1名が担当した。  なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4年度も規模を半分に縮小するとともに、感染症防止対策に万全を期して実施した。このため、受講生は38名（前年度：43名）であった。</p>
<p>5 高齢者タブ</p>	<p>令和4年12月4日（日）に、主に60歳以上で希望する者を対</p>

<p>レット講習会の開催</p>	<p>象に、東技連事務局の山口氏が自前のテキストを使用して、無料で実施した。会場は東技連事務局（東京洋服会館6階）で、参加者は5名であった。</p>
<p>6 広 報</p>	<p>(1) (一社) 東京都技能士会連合会ホームページ  5月に「グッドスキルマーク認定製品一覧」(厚生労働省)へのリンク情報を掲載し、6月には、定時社員総会終了後に、「会長挨拶・令和3年度事業報告・令和4年度事業計画・令和4年度役員名簿」をそれぞれ掲載した。また、9月には、「特級技能検定学科試験準備講習会のご案内」を掲載し、併せて技能検定問題集の販売ページを更新した。</p> <p>更に、11月には「特級技能検定問題集の販売ページ」を更新し、1月には、「令和5年会長年頭挨拶」を掲載した。また、「特級技能検定学科試験準備講習会の申込状況」等の時宜を得た情報も掲載した。</p> <p>なお、「ものづくり・匠の技の祭典2022」や「技能五輪・アビリンピック2022」の紹介及び東京都の公式ホームページへのリンク情報は、継続して掲載した。</p>
<p>7 斡旋・販売事業</p>	<p>(2) 会報第62・63号の発行・送付  年2回の発行で、第62号は「第八回定時社員総会及びものづくり・匠の技の祭典2022特集号」として9月30日に、第63号は「新年のつどい・交流会及び異業種交流研修会特集号」として3月31日に、それぞれ発行・送付した。</p> <p>(1) 技能士カードの随時受付により、628枚(前年度:809枚)の作成及び販売を行った。なお、一昨年7月より技能士カードの形態をラミネート方式からプラスチック両面印刷方式に変更し、発行手数料も2,500円に改定した。</p> <p>(2) 「1・2級技能検定試験問題集・技能検定学科試験問題解説集」、「特級技能検定試験問題集」について、随時受付により、51,970円(前年度:85,800円)を売上げた。</p>

## II 会務関係

1 会員の状況	(1) 会員																				
	( ) 内は、個人会員数																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th>正会員</th> <th>正会員</th> <th rowspan="2">賛助会員</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">正会員数</th> </tr> <tr> <th>団 体</th> <th>個人部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年3月</td> <td>26</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>44</td> <td>1,267(23)</td> </tr> <tr> <td>4年3月</td> <td>26</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>44</td> <td>1,286(22)</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	正会員	正会員	賛助会員	計	正会員数	団 体	個人部会	5年3月	26	1	17	44	1,267(23)	4年3月	26	1	17	44	1,286(22)
区 分	正会員		正会員	賛助会員				計	正会員数												
	団 体	個人部会																			
5年3月	26	1	17	44	1,267(23)																
4年3月	26	1	17	44	1,286(22)																
2 正副会長会議	<p>・第1回：令和4年6月1日（水）東京洋服会館2階会議室において、「第八回定時社員総会・第15回理事会」の提出議案等について協議した。</p> <p>・第2回：令和5年3月5日（日）KKRホテル「鎌倉わかみや」において、「第16回理事会」の提出議案等について協議した。</p> <p>※役員会：令和4年7月12日（火）東京洋服会館2階会議室において「(株)セレモア」との「覚書」等について協議した。</p>																				
3 第八回定時社員総会・第15回理事会の開催	<p>令和4年6月9日（木）11時15分からKKRホテル東京において開催し、下記議案及び報告事項が、原案どおり議決、承認された。</p> <p>第1号議案 令和3年度度事業報告の件  第2号議案 令和3年度収支決算の件  第3号議案 令和4年度事業計画(案)の件  第4号議案 令和4年度収支予算(案)の件  第5号議案 役員を選任(案)の件  第6号議案 会長・副会長等の選定(案)の件  報告事項 会員の退会について</p>																				
4 第16回理事会の開催	<p>令和5年3月23日（木）午後3時から東京洋服会館ジェントリ一ホールにおいて開催し、下記議案が原案どおり議決、承認された。</p> <p>第1号議案 令和4年度決算見込について  第2号議案 令和5年度事業計画(案)について  第3号議案 令和5年度予算編成(案)について  第4号議案 令和5年度役員を選任方針(案)について  第5号議案 役員の報酬及び費用支払に関する規程(案)について</p>																				
5 会長表彰及び感謝状の贈呈	<p>第八回定時社員総会終了後、令和4年度会長表彰状は2名の方に、感謝状は20名の方に、それぞれ贈呈した。</p>																				

6 (一社)全国技能士会連合会会議への出席	令和4年6月27日(月)にアルカディア市ヶ谷において開催された、令和4年度(一社)全国技能士会連合会通常理事会・定時総会に、大関会長が出席した。
7 全国技能士大会への参加	<p>令和4年11月2日(水)にアルカディア市ヶ谷において、第40回全国技能士大会が、3年ぶりに開催された。</p> <p>(1) (一社)全国技能士会連合会会長表彰状贈呈者  団体表彰(1団体)  東京都寝具技能士会  功労者表彰(4名)  大林 賢吾、指田 泰子、佐藤 順子、山下 真二</p> <p>(2) 全技連マイスターの認定者(4名)  平山 俊介、金子 直子、小宮 孝子、渡辺 正夫</p>
8 部会等の活動	<p>(1) 広報部会の開催  令和4年8月31日(水)東京洋服会館において開催し、会報第62号「第八回定時社員総会及びものづくり・匠の技の祭典2022特集号」・第63号「新年のつどい・交流会及び異業種交流研修会特集号」の編集方針や発行時期について、検討・協議した。また、隔年発行してきた「技能士・技能士会ご案内」の発行の取扱いについては、別途検討することになった。</p> <p>(2) 教育部会の開催  令和4年11月9日(水)東京洋服会館において開催し、「令和4年度異業種交流研修会」及び「高齢者タブレット講習会」の実施内容について、検討・協議した。</p> <p>(3) 青壮年部会の開催  ①令和4年6月30日(木)東京洋服会館において開催し、「技能検定学科試験(前期)の支援員」及び「ものづくり・匠の技の祭典2022」の支援員について、それぞれ検討・協議した。また、「工場見学等視察事業」は、全技連マイスター会東京都支部との共催とし、視察先は「江戸切り子体験教室がある「創吉」、実施日は9月21日(水)と決定した。</p> <p>②令和5年1月18日(水)東京洋服会館において開催し、工場見学視察事業(鎌倉市内視察)は、全技連マイスター会東京都支部と共催とし、「北条政子コース」に決定した。また、東技連単独の「新年のつどい・交流会」が、令和5年1月27日(金)にKKRホテル東京において実施されることに伴い、「青壮年部会」委員に受付業務等を依頼することになった。</p>

9 合同新年の つどい・交流会	令和5年1月27日（金）KKRホテル東京において開催した。これまでは、東京都職業能力開発協会との合同開催であったが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、東技連単独で実施した。来賓には、東京都職業能力開発協会専務理事、（一社）全国技能士会連合会常務理事及び全技連マイスター会専務理事を迎え、東邦音楽大学卒業生による「サクソフォン演奏会」や交流会が行われた。参加者は64名であった。
--------------------	--